

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【公表番号】特表2017-521299(P2017-521299A)

【公表日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2016-572304(P2016-572304)

【国際特許分類】

B 6 2 D 25/20 (2006.01)

B 6 0 R 19/04 (2006.01)

B 6 0 R 19/34 (2006.01)

【F I】

B 6 2 D 25/20 E

B 6 2 D 25/20 C

B 6 0 R 19/04 M

B 6 0 R 19/34

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月29日(2018.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シャーシと、

少なくとも 1 つの車輪と、

前記車輪が取り付けられるハブキャリアと、

前記ハブキャリアを前記シャーシへ接続すると共に、前記シャーシに向けて内側方向又は上方向の少なくとも一方に延びる複数の第 1 リンク、及び、前記シャーシに向けて長手方向に延びる少なくとも 1 つの第 2 リンクを有するサスペンションと、

衝突の際に前記長手方向に延びるリンクが潰れた後の前記車輪の軌道に整列した位置において、前記シャーシに接続されたクラッシュ可能構造と、を備える車両。

【請求項 2】

前記シャーシが、相互に接続された管状部材の骨格を有する、請求項 1 に記載の車両。

【請求項 3】

前記シャーシが、前記管状部材に接合された平面状の複合パネルを有する、請求項 2 に記載の車両。

【請求項 4】

前記骨格が、横方向に延びるクロスバーであって前記車輪の最後部よりも後方に位置するクロスバーを有する、請求項 2 又は請求項 3 に記載の車両。

【請求項 5】

前記シャーシが、横方向に延びるクロスバーであって前記車輪の最後部よりも後方に位置するクロスバーを有する、請求項 1 から請求項 3 のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 6】

前記クラッシュ可能構造が、前記骨格の一部を形成する管状部材である、請求項 2 から請求項 4 のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 7】

前記クラッシュ可能構造が、前記車両の長さの大部分に沿って長手方向に延びる骨格の管状部材の少なくとも一部と、実質的に同一直線上にある、請求項 6 に記載の車両。

【請求項 8】

前記骨格が、

前記車輪の前方の点から前記車輪の後方の点まで前記車両の長手方向に延びる管状部材であって、

前記車輪の前方に少なくとも 1 つの湾曲部が形成されてなり、

横方向において前記車輪と整列された前記湾曲部前方の領域と、横方向において前記車輪の内側に位置する前記湾曲部後方の領域と、が規定される管状部材を有し、

前記クラッシュ可能構造が、実質的に前記湾曲部において前記管状部材に接続されている、請求項 6 に記載の車両。

【請求項 9】

前記クラッシュ可能構造が、前記管状部材の前記湾曲部前方の領域と、実質的に同一直線状にある、請求項 8 に記載の車両。

【請求項 10】

前記クラッシュ可能構造が、少なくとも 1 つの管状部材で形成されている、先行請求項のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 11】

前記クラッシュ可能構造が、一方の上方に他方が整列した、一対の管状部材を有する、請求項 10 に記載の車両。

【請求項 12】

前記一対の管状部材が、前記シャーシへ実質的に同じ位置で接続され、当該位置において前記一対の管状部材が分岐する、請求項 11 に記載の車両。

【請求項 13】

前記一対の管状部材が、互いに鋭角に配置されている、請求項 12 に記載の車両。

【請求項 14】

前記クラッシュ可能構造を形成する 2 つの前記管状部材のうち、下部の前記管状部材が、実質的に水平である、請求項 11 から請求項 13 のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 15】

前記クラッシュ可能構造が、前記少なくとも 1 つの管状部材に端部キャップを有し、

前記端部キャップが、平面状の外側表面を有する、請求項 10 から請求項 14 のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 16】

前記車輪が、ハブと、タイヤと、を備え、

前記車輪に近接する前記クラッシュ可能構造の端部が、前記ハブの凹状の半径方向外部形状と実質的に適合する凸状形状を有する、先行請求項のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 17】

前記車輪が、ハブと、タイヤと、を備え、

前記車輪に近接する前記クラッシュ可能構造の端部が、前記タイヤに穴を開けるよう構成されている、先行請求項のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 18】

前記第 1 リンクが、上方に延びるリンクであってスプリング及びダンパーのユニットを備えるリンクを有する、先行請求項のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 19】

前記第 1 リンクが、内側へ延びるリンクであって 2 か所で前記ハブキャリアに取り付けられると共に、1 か所で前記シャーシに取り付けられるウィッシュボーンを含むリンクを有する、先行請求項のうちいずれか 1 項に記載の車両。

【請求項 20】

前記 2 か所が、水平方向に間隔を開けて配置されている、請求項 19 に記載の車両。

